

# 山行報告

## ■七種山 岩場を歩く

〈女性委員会〉

- 日 程：10月5日(火)
- 参加者：L島谷 SL三木(悦) 尾内 小田 香川 木村 笹木 高島 徳本 村上 安田
- 行動記録：野外活動センター8:15 発～尾根出合(8:50 着)9:00 発～393.2 三角点(9:40 着)9:45 発～七種槍(11:05 着)11:40 発～小滝林道駐車場(12:35 着)12:40 発～七種山(13:55 着)14:10 発～七種滝(14:50 着)14:55 発～山門前駐車場 15:15 発～野外活動センター(15:45 着)

## ◆ハードな七種槍、そして七種山へ

木村

七種山へは、ずっと以前から登りたいと思いながら行けず、昨年も2回雨で中止になり残念に思っていたところへ、今回やっと念願がかないました。

当日は野外活動センター近くを出発して、池のほつりを散歩気分歩くのも束の間、「七種槍 3km、七種山 5km」の標識から急登が始まる。岩場が多く、急坂にはロープもあり、休憩以外は山々を眺める余裕ありませんでした。特に七種槍の手前は尾根幅が狭く切り立っていて、慎重に通過しました。「槍」とつくだけに健脚向きの山だと実感しました。七種槍山頂で少し早めの昼食をとり歩いていると、Tさんの靴のくつ底が外れているというので、Yさんが持っていた救急セットのテーピングテープを使いSAさんが靴をぐるぐる巻きにして対処し、使用期限切れのテーピングテープが大いに役立ちました。また、ご本人が装備していた予備の靴ひもも総動員でした。

そして小滝林道駐車場まで少し下って休憩した後、また七種山への急な登りが始まりました。丸太を使った段差の大きい階段をフーフー言いながら登っていきました。山頂ではザックを降ろして「つなぎ岩」へ。隙間が40cmほどの岩の間をのぞき込むと10m以上下まで岩の剥離が見え、足がすくんでしまいました。山頂から七種神社までの下りも、所々にあるロープを使いながら注意深く下っていきました。七種神社の近くにある七種滝も落差は72m



もあるそうで見応えがありましたが、水量は少なかったです。神社から野外活動センターまでは、七種川沿いに広い林道をおしゃべりしながら下山しました。

今まではほとんどストックを使っていなかったのですが、今日はストックを持ってくれば

よかったと反省しました。

七種槍はハードな山でしたが、つなぎ岩や滝の見どころもあり楽しむことができました。計画してくださったリーダーはじめ皆さん、お世話になりました。

## ■石楠花山（651.9m）

●日 程：10月9日(土)

●参加者：L須増 SL尾越 生永 高島 徳本 西川 平井

●行動記録：谷上駅 9:20 発～上谷上バス停 9:45 発～瀬池分岐(10:55 着)11:00 発～石楠花山 11:15 発～展望台(11:25 着)12:10 発～布引谷分岐(12:50 着)12:55 発～植物園 東口 13:05 発～迂回路分岐(13:35 着)13:50 発～高雄山分岐(14:15 着)14:20 発～高雄山 14:30 発～市ヶ原(15:20 着)15:35 発～新神戸駅(16:40 着)

### ◆裏六甲から石楠花山へ

徳本

谷上駅に集合して住宅の中を歩いて行きました。途中の公園で準備運動をしました。そして、高架下を通過して登山道に入りました。沢沿いの緩やかな上りの登山道でした。

日が当たらない登山道で暑くなくてよかったですと思いました。蛇を3匹ぐらい見ました。沢の近くのので多いのかなと思いました。林の中を登って行きました。急登で疲れしました。

やっと広い尾根に出ました。標識に石楠花山とありました。緩やかな道に出て歩きやすかったです。鳥帽子岩の方に行きました。展望はなくて林の中に大きな岩があるという感じでした。今度は、石楠花山の頂上を目指して歩いて行きました。石楠花山の頂上も林の中にあって展望はありませんでした。小さな字で石楠花山 652m とテープに書いてありました。次に展望台を目指しました。広い展望台で淡路島や六甲の山々が見えました。ここで昼食をとりました。展望台の近くに野菊が群生して咲いていました。とてもきれかったです。昼食の後、野菊の間を通過して行きました。急な下りでした。熊笹が多く茂っていて足元の階段がよく見えませんでした。足を少しくねって転びそうになりました。捻挫しなくてよかったですと思いました。どんどん下って行きました。

道路を横切り黄蓮谷に入りました。途中に川があって古い丸太の橋がありました。怖かったのですが、進むしかないと思ってゆっくり渡りました。

次は、川の中の大きな石を踏んで川を渡りました。川のせせらぎが心地よかったです。黄蓮谷を過ぎると標識に徳川道とありました。平らな道でとても歩きやすかったです。この道から人にぼつぼつ出会うようになりました。

植物園東口には寄らずにトエンティクロスに入って行きました。トエンティクロスの途中の看板に落石と書いていました。このまま川を渡って進むと落石があったところを通過しな



いといけないので、迂回路に行くことになりました。高雄山を通過して市ヶ原に向かいました。高雄山まで疲れていたのでもしんどかったです。やっと高雄山に着くと今度は、市ヶ原を目指して登って行きました。尾根にでると下りでした。ここからの下りが急な下りで結構長かったです。何回か滑りそうになりました。滑らないように気をつけて下って行きました。どんどんどんどん下って行きました。人の声が聞こえてきました。やっと市ヶ原に着きました。ここでトイレ休憩をして布引の滝を目指して下って行きました。布引の滝で集合写真を撮りました。滝は、水が多くてきれいかったです。公園で体操しました。時刻は、16:40頃でした。暗くならないうちに下山できて良かったと思いました。新神戸駅で解散しました。

今日1日、林の中を上ったり下ったり、また、川のせせらぎや鳥の鳴き声を聞いて沢沿いに歩いたりして変化のある山行でした。充実した1日を過ごすことができました。

リーダーさんはじめメンバーの方々お世話になりました。最後まで参加することができてうれしかったです。ありがとうございました。

## ■伊勢山（姫路市）

●日 程：10月10日(日)

●参加者：L砂川(延) SL野村 生永 尾内 黒本 笹木 佐野 立花 春本 福原 松下 矢根

●行動記録：神姫バス・姫路駅北口18番のりば9:10—緑台(9:47着) 他自家用車で現地  
やまざくら広場 10:05～峰相山分岐 10:30～215 ピーク 10:50～峰相山分岐  
11:05～展望広場(11:25着)11:35発～遊歩道分岐 12:05～小岩峰(12:25着・昼食)  
12:50発～神座の窟(13:10着)13:15発～空木城址(13:23着)13:35発～神座の窟  
13:55～伊勢山(14:05着)14:15発～298 ピーク 13:35～奥山分岐(14:45着)  
14:55発～やまざくら広場(15:13着)

## ◆伊勢山へとへと山行

生永

やっと緊急事態宣言が明けて 待ってましたと参加しました。姫路駅からバスで緑台へ。集合場所のやまざくら広場は終点より先にありますが 親切な運転手さんが広場まで乗せて行ってくれました。しょっぱなからラッキーです。

歩行時間3時間程となっていたので「らくらく散歩コース」と勝手に想像してましたが とんでもない！ あっちもこっちもトラロープが張ってあって うんうんうんと登ったりおとつと一とロープにしがみついて下ったり。息はきれるし膝はがくがく。こんなはずでは…

ハイライトは「神座の窟」(しんざのいわや) 巨大な岩がアーチを作り中に神様が2体まつられています。剥げてしまって読みにくい案内板には神様が3体まつられていますと書いてあったようですが1体はどこかよそへ行かれたのでしょうか？ 狭い隙間か



ら中に入り天井を見上げましたが 一体どうやってこんな構造ができたんか不思議です。

それからまたトラロープを頼りに空木（うとろぎ）城址へ。ここから四つの城が見えると看板にありましたが 木が茂って見えません。今回の山行は展望があまり良くなかったけど展望台からは小豆島や淡路島が見えました。

山遊会に入会して半年でコロナの緊急事態宣言が出され申し込んだ山行が次々中止になることが続いたので とにかく山行に参加できて嬉しいです。

久しぶりの山行を企画してくださった方 同行の方々 ありがとうございます。

## ◆いつも見ていた伊勢山の新しい発見

## 立花

伊勢山。山行案内を見た時から、絶対に行こうと、楽しみに待っていました。いつも、家の窓から眺めている山だからです。自治会のハイキングで、2時間程の、ゆっくりコースで、この山を歩いた事は何回かありました。

今回も、そのような感じで、軽く登れるものだと、思っていたら大間違いでした。その時とは、コースが違い、斜面をロープ頼りに登ったり下りたりが何度もありました。

初心者の私にとっては、ロープ自体が珍しく、初めは驚いていましたが、会長さんの後ろを常に歩かせてもらえたので、歩き方を真似しながら後をついていく感じで、歩くうちに少し慣れてきて冒険しているような、ワクワクした、楽しい気持ちになってきました。

アップダウンを繰り返しているうちに、楽しみにしていた、『神座の窟』が、見えてきました。これは、巨大な岩と岩が組み合わせあって洞窟のように穴になっており、その中に入れるのですが、その中からの景色が何とも言えない素敵さで、あれは、現地に行った人でしか味わえない感動だと思います。



穴の中には、三体の神様が祀ってあり、神々しさと、自然の偉大さを、ひしひしとを感じる場所でありました。

25年以上も住んでいる、町内にある普通の山と思っていたのが、今日を境に素敵な山だなあと、素晴らしさを発見することが出来ました。流石、山の知識が豊富な、高御位山遊会の皆さんとの山登りは、楽しいと感じました。リーダーをはじめ皆様、今回も、色々ご指導ありがとうございました。山が益々好きになりそうです。

帰宅してすぐ、山行案内を見ながら、次はどの山に行こうかなあと、ワクワクしています。山は本当に気持ちいいです。これからも、よろしくお願ひします。

## リーダーコメント

※「ふるさと兵庫100山」の「口を開けた巨大洞窟に驚嘆」に導かれて計画に挙げ、軽くハイキング気分で行ったところ、ロープのある急坂のアップダウンが各所に、かなり厳しい山行だった。歩行時間3時間どころか5時間余り、みなさんお疲れ様でした。 Enya